

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年7月23日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部経済学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年7月20日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	ルーマニア
留学先大学	ブカレスト経済研究大学(日本語名) Bucharest university of economic study(ASE)(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ルーマニア語/英語
留学期間	2024年9月～2025年7月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input checked="" type="checkbox"/> その他:Erasmus
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 10月上旬～2月中旬 2 学期: 2月下旬～7月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	23,000人以上
創立年	1913年

留学費用

留学費用項目	A 現地通貨 (レイ) (1 現地通貨 = 34 円)	B 日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	6,000lei	204,000 円	1,500(デポジット)+500×9 か月
食費	3,000lei	102,000 円	300lei×10 か月
図書費		円	
学用品費		0 円	
携帯・インターネット費	800lei	27,200 円	80lei×10 か月
現地交通費	160lei	5,440 円	(8lei(地下鉄)+8lei(トラム))×10 か月 (<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		800,000 円	20 万(ルーマニア国内)+60 万(海外)
被服費		10,000 円	
医療費	128.5lei	4,369 円	
保険費		95,260 円	形態: 10 か月
渡航旅費		251,170 円	
ビザ申請費		13,000 円	ビザではなく一時滞在許可証を取得
雑費		150,000 円	電子レンジや食器、浄水器、収納ケース、お土産など
その他	200lei	6,800 円	20lei×10 か月
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	(= 円)	円	
総計(A+B) ※円		1,669,239 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田空港 目的地：アンリコアンダ国際空港 経由地：イスタンブール空港

復路 出発地：アンリコアンダ国際空港 目的地：成田空港 経由地：ドーハ空港

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：ターキッシュエアラインズ 料金：119,590 円

復路 航空会社：カタール航空 料金：131,580 円 ∴合計：251,170 円

航空券購入方法

旅行代理店(店名：skyticket)

インターネット(サイト名：)

その他(skyscanner)

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：Belvedere) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 3 人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

大学側からの紹介

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮費が一年で約 20 万と破格だったのでとても助かりました。留学生は二人部屋と三人部屋のいずれかを選び、キッチンは各フロアに二か所ずつあり、同じフロアの人と共用でした。はじめ部屋に調理器具(鍋やフライパン、電子レンジ、食器など)は一切なかったので、自腹で調達したりルームメイトとシェアしていました。そして留学生は同じ区画にまとめられていたので、基本的にルームメイトも別の国からの留学生になると思います。部屋は比較的綺麗で、衛生面も問題なかったです。セントラルヒーティングで冬は暖かく快適でしたが、冷房がなかったので帰国する少し前あたりから部屋が暑くなってきました。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: _____)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: _____)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

治安が悪いエリアは一部ありましたが、生活エリアと関係なかったため問題はありませんでした。また犯罪に巻き込まれたり、危ない思いをしたことも特にありませんでした。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮にWi-Fiは通ってなかったので、スマホのテザリング機能でパソコンを使用していました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

渡航前に作ったWISEカードを使って、現地のATMから現金を引き出していました。またクレジットカードにはLIFEカードと楽天カードを使っていました。現地ではカードが割とどこでも使えました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

自炊用の日本食(インスタントの味噌汁やゴマドレッシング、ふりかけなど)やレンジでご飯が炊ける容器

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Commodity Science Basics		商品管理の基礎
科目設置学部・研究科	Business and Tourism	
履修期間	2024/9~2025/2	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 120 分が 2 回	
担当教授	dr. MAIORESCU G N IRINA-GABRIELA	
授業内容	商品の製造やラベル、輸送まで一連の流れのルールや知識	
試験・課題等	グループでオリジナルの商品を提案し発表	
感想を自由記入	一見難しそうに見えますが、内容は比較的わかりやすく興味深かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Foodstuff and Consumer's Security	食と消費者の安全
科目設置学部・研究科	Business and Tourism
履修期間	2024/9~2025/2
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2回
担当教授	dr. VOINEA G SIMONA-LELIA
授業内容	食品に含まれる栄養素とそれによって消費者が受ける影響
試験・課題等	ある食品が消費者に与える影響を分析し発表
感想を自由記入	私たちの生活の一部になっている食品に対する知見が広まりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	Management
履修期間	2025/2~2025/7
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2回
担当教授	dr.ANGHELUTA Alin-Balentin
授業内容	企業の経営戦略についての考察
試験・課題等	スーパーマーケットに売られている商品を調査
感想を自由記入	毎回の授業で教授が用意した記事を読んでいました。様々な企業の経営戦略を見比べることができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Ecotourism	エコツーリズム
科目設置学部・研究科	Business Tourism
履修期間	2025/2~2025/7
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	dr. HORNOIU V REMUS-ION
授業内容	環境保全に関する問題や事例
試験・課題等	事例に関してはその解決策や自分の意見を論述。また保護地区を実際に調査し発表。
感想を自由記入	環境問題に対する多角的な見方や考え方を知ることができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Creative Advertising, Design and Graphics	クリエイティブな広告のデザインとグラフィック
科目設置学部・研究科	Marketing
履修期間	2025/2~2025/7
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が2回
担当教授	dr.TATU E CRISTIAN-IONUT
授業内容	広告のデザインに隠された効果
試験・課題等	各自で蜂蜜のパッケージデザインを作成
感想を自由記入	今まで意識したことすらなかったポイント毎に、その広告をより良いものにするための工夫が凝らされていることを知ったことは大きな学びでした。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他: 明治大学での授業

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	IELTSを受験・出願
留学開始年	1月～3月	説明会
	4月～7月	オリエンテーション・航空券購入・履修計画書(Learning agreement)提出・寮費の支払い
	8月～9月	Wise カード作成・渡航・留学生のオリエンテーション
	10月～12月	履修登録(オリエンテーションから一か月の猶予)・中間テスト・クリスマスブレイク(12月下旬～1月上旬)
留学/帰国年	1月～3月	期末テスト・学期間のブレイク・寮費の支払い・履修登録
	4月～7月	中間テスト・期末テスト・帰国
	8月～9月	語学試験の勉強
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

ブカレスト経済研究大学には日本研究センターという大学の関連機関があり、その機関を通じて日本語を勉強しているたくさんの学生たちと出会うことができ、イベントやアクティビティに誘われたり、日本語の授業をボランティアで行ったりと、有意義な時間を過ごすことができました。次に大学の授業に関してやはり、ほかの学生たちの英語のレベルは高く、はっきりと自分の意見を主張している印象でした。なのでついていくのはやっとなのですが、大学のオンラインプラットフォームで授業資料を確認したり友人を頼ったりと、なんとかやりぬくことができました。生活に関しては他のヨーロッパの国よりも物価が安く、特に学食が安くておいしかったとはありがたかったです。

明治大学から過去に行った人がいなかったことや、初めて親元を離れて長期間海外で生活することなど、はじめ不安は尽きませんでした。それでも今振り返ってみれば、数少ない日本人としてとても歓迎され多くの方に大切にもらい、限られた時間の中でたくさんの思い出ができたことは、この大学を選ぶことができたからだと感じています。少しでも留学をしてみたいという気持ちがあるなら、飛び込んでみるべきだと思います。行動したことで出会えた人々や経験できたことは、きっとあなたにその決断がよかったと思わせてくれるはずです。